

平成 30 年度ブロック研修会報告書

ブロック名 九州ブロック

平成 30 年度ブロック研修会の実施結果について、下記のとおり報告します。

研修テーマ	みる・つなぐ・うごかす ～保健師の原点から住民と共に創る未来～
開催日時	平成 30 年 9 月 1 日 (土) 10:00～15:30
会場	名称：都久志会館 住所：福岡県福岡市中央区天神 4-8-10
参加人数	(122人) ※講師・発表者・運営役員・研究報告者を含む
研修の概要	<ol style="list-style-type: none">1. 開会あいさつ2. 全国保健師長会活動報告 全国保健師長会副会長 嘉代 佐知子氏3. 研究報告・講演<ul style="list-style-type: none">・平成 29 年度地域保健総合推進事業費研究事業報告・「災害時に求められる統括保健師の役割と機能～平時に行っておくべきこと～ 大阪市阿倍野区保健福祉センター 保健副主幹 松本 珠実 氏4. 実践活動報告<ul style="list-style-type: none">・「災害時の保健師の役割と機能～市町村の立場から～」 日田市健康保険課健康支援係 主幹 梅山 洋子 氏・「災害時の保健師の役割と機能～保健所の立場から～」 大分県西部保健所地域保健課疾病対策班 課長補佐 (総括) 江藤 聖美 氏・「災害時の保健師の役割と機能～県庁の立場から～」 福岡県保健医療介護部健康増進課 課長技術補佐 馬場 順子 氏5. グループワーク 「災害 (支援・受援) に対応できる保健師を育成するために ～リーダー保健師ができること～」6. 次回開催支部あいさつ・閉会
参加者の感想 など	<ul style="list-style-type: none">・災害時に求められるリーダー保健師の役割や機能を知ること、平時から何を する必要のあるかを知る機会になった。特に、受援準備や課題解決に向けて必要 な事柄を具体的にイメージすることができ、「早速、取組みを始めたい。」との意 見が多く寄せられた。・講話や実践活動報告では、災害時に求められるマネジメント機能を発揮するた めに備えておく能力、平常時に準備しておくことについて学んだ。その上で、6W 1Hのシートを用いた人材育成計画立案のワークショップをとおして、新任・中 堅等各階層の保健師の育成方法、参加者自身が準備すべき事項を検討し具体化す ることができ、実践に活用できる満足度の高い研修会となった。・さらに、住民への減災教育や関係機関間の協議を進めていくことが必要であると 認識し、取組みをすすめていくことが今後の課題と考える。